

ビブリオバトル

中学生によるビブリオバトル (知的書評合戦)を実施して

全国的に盛り上がりを見せるビブリオバトルを今年も開催しました。「人を通して本を知る 本を通して人を知る」がキャッチコピーのビブリオバトルは「図書館と県民のつどい」のテーマ「みんなが図書館でつながる日」にぴったりの催しです。

1 ビブリオバトルとは

「ビブリオバトル」とは、バトラー（発表者）がおすすめの本の魅力を 5 分間で語り、観戦者の投票で一番読みたくなった本「チャンプ本」を決める、本の紹介コミュニケーションゲームです。

ビブリオバトルは 2007 年に谷口 忠大氏（現 立命館大学 情報理工学部 教授）によって考案されました。考案から年月を重ね認知が広まり、図書館や書店、学校、企業の研修など様々な場所で行われています。

埼玉県では、埼玉県教育委員会主催（教育局 高校教育指導課）「彩の国 高校生ビブリオバトル」（2014 年度～）や埼玉県主催（県民生活部 共助社会づくり課）「R40 大人のビブリオバトル in 埼玉」（2019 年度）が開催されるなど、広がりを見せています。「図書館と県民のつどい埼玉」では、2014 年度から開催し、今年で 6 回目となります。

2 ビブリオバトルの様子

今回のバトラーは県内の中学生 6 名です。県内の各中学校から 18 名の参加希望があり、11 月 14 日（木）に予選会を聖学院大学にて開催しました。そして見事選出された 6 名が「図書館と県民のつどい埼玉」当日の決勝戦に

出場しました。

当日は公式ルールに則り、発表 5 分、質疑応答 2 分でビブリオバトルを行いました。

バトラーと紹介された本は、下記のとおりです。（発表順）

清水 彰梧さん（さいたま市立与野東中学校）
『Fake フェイク』

五十嵐 貴久／著（幻冬舎）

栗原 理子さん（大妻嵐山中学校）
『WONDER ワンダー』

R・J パラシオ／著（ほるぷ社）

瀬山 雄太さん（熊谷市立熊谷東中学校）
『我が名は秀秋』

矢野 隆／著（講談社）

越前屋 友華さん（熊谷市立熊谷東中学校）
『アオハライド⑥』

阿部 暁子／著（集英社）

菅原 歩華さん（さいたま市立大宮東中学校）
『歪みの国のアリス』

狐塚 冬里／著（PHP 研究所）

樽本 咲月さん（さいたま市立日進中学校）
『PK』

伊坂 幸太郎／著（講談社）

バトラーは緊張しながらもそれぞれ工夫を凝らし、本の魅力を熱く語っていました。質疑応答の時間では、約 200 名の観戦者の中から多くの質問があがり、会場は大いに盛り上がりました。

全員の発表終了後、観戦者が一番読みたくなった本に投票した結果、チャンプ本には、瀬山 雄太さんが紹介した『我が名は秀秋』が選ばれました。

観戦者からは、「6名の方の全てのバトルがとても面白く、どの本も読んでみたいと思いました。」

「自分の紹介したい本のアピールが、各人特徴があってすばらしかった。非常に参考になった。」など、好評の感想を数多くいただきました。

最後に、ご来場いただきました皆様、当日の準備・運営等にご協力いただきました関係者の皆様に心よりお礼を申し上げます。
(記録：鶴ヶ島市立図書館 小関 帆賀)



↑決勝戦バトル集合写真
←決勝会場:さいたま文学館
文学ホール



予選会場:聖学院大学
エルピスホール→
予選会バトル集合写真↓



予選会の紹介本一覧

- 鈴木 心音さん (春日部共栄中学校)
『お父さんはクールな娘に構われたい』
永野 水貴 / 著 (KADOKAWA)
- 稲橋 優心さん (蓮田市立黒浜西中学校)
『きみに向かって咲け』
灰芭 まれ / 著 (スターツ出版)
- 川添 葵生さん (さいたま市立日進中学校)
『倉本美津留の超国語辞典』
倉本 美津留 / 著 (朝日出版社)
- 栗岡 幹登さん (蕨市立第一中学校)
『十二人の死にたい子どもたち』
冲方 丁 / 著 (文藝春秋)
- 山部 美優さん (栄東中学校)
『ショートショート・マルシェ』
田丸 雅智 / 著 (光文社)
- 嶋田 優里さん (栄東中学校)
『センタクシテクダサイ』
cheery / 著 (スターツ出版)
- 橋野 雛和さん (日高市立高萩北中学校)
『空飛ぶ広報室』
有川 浩 / 著 (幻冬舎)
- 山田 正夫さん (春日部共栄中学校)
『博士の愛した数式』
小川 洋子 / 著 (新潮社)
- 石山 千帆さん (鴻巣市立吹上中学校)
『晴れた日は図書館へいこう』
緑川 聖司 / 著 (小峰書店)
- 平田 琉大さん (蕨市立第一中学校)
『氷菓』
米澤 穂信 / 著 (KADOKAWA)
- 矢島 夏希さん (蓮田市立黒浜西中学校)
『ぼくたちは神様の名前を知らない』
五十嵐 貴久 / 著 (PHP 研究所)
- 西澤 亜姫さん (熊谷市立大麻生中学校)
『ロードス島戦記 灰色の魔女 新装版』
水野 良 / 著 (KADOKAWA)

※決勝出場者除く、タイトル五十音順